ニュースレター39 号【防災学術連携体】 2025/08/26

・防災学術連携体は日本学術会議を要に６３の会員学協会が集まり、皆様の絶大なご支援を受けて甚大な災害の起きない日本を求めて活動しております。38 号(2024/09/06)以来の活動報告と今後の活動計画をお知らせいたします。
・ホームページ（https://janet-dr.com/）に多くの情報を載せています。市民と学会の交流、学会間、日本学術会議、府省庁などの交流・連携活動などに活用してください。
・ホームページの中にこれまでの貴重な講演動画をアーカイブしています。「講演動画（YouTube）」をクリックし、検索（虫眼鏡）の欄に「講演者、技術用語など」を入力すると、関係する動画を探すことができます。皆様のご活用を期待いたします。

１）防災推進国民大会２０２５(ぼうさいこくたい 2025)セッション・日本学術会議公開シンポジウム「複合災害に立ち向かう防災の知恵―新潟と能登の経験から」を開催いたします（2025/09/07）

新潟県およびその周辺地域で過去に発生した地震、豪雪、豪雨などの災害を振り返るとともに、2024 年に発生した能登半島地震の教訓を共有します。これらの災害が複合的に発生するリスクを踏まえ、防災に関する最新の知見や情報を、関連する学術分野の専門家が発信します。そして、正しい自助・共助の行動へとつなげていくことを目的とします。本セッションでは、関連する分野の専門家をパネリストに迎え、一般の方にも分かりやすく防災につながるお話しをいただく予定です。

日時 2025 年９月７日（日） 10:30～12:00 開催方法 ZOOM ウェビナーによるオンライン開催(無料)

プログラム等 https://janet-dr.com/060_event/20250907.html

リーフレット https://janet-dr.com/060_event/20250907/20250907_leef.pdf

申込方法：次のフォームからお申し込みください https://ws.formzu.net/fgen/S2178437/

２）速報会「2025 年夏(秋)の気象災害・要因と対策」を開催します（2025/09/22）

今年の夏(秋)を振り返り、①気象の状況と要因、②猛暑による熱中症などの状況と対策、③台風・豪雨による災害の状況と対策について、2025 年夏(秋)の気象災害に関する速報会を開催いたします。学術的に正しい情報を得ると共に、今後の対策について分野を超えて意見交換したいと思います。

日時 2025 年９月 22 日（月） 13:00～14:30 開催方法 ZOOM ウェビナーと YouTube の併用、参加費無料 プログラム，参加申込等は決定次第お知らせいたします。

３）第７回「防災に関する日本学術会議・学協会・府省庁の連絡会」ー能登半島地震・豪雨災害の教訓に基づく広域地域災害への備えーを開催しました（2025/08/19）

日本学術会議・防災減災学術連携委員会の見解案「能登半島地震・豪雨災害の教訓に基づく広域地域災害への備え」を踏まえ，令和６年能登半島地震と令和６年９月能登半島豪雨で顕在化した少子高齢化が進む地域における災害対応の課題を整理し、今後の広域地域災害に対する具体的かつ最低限の備えを議論しました。 https://janet-dr.com/060_event/20250819.html 参加者：133 名（委員会＋府省庁＋学協会）

４）市民へのメッセージ「2025 年夏秋の気象災害に備えましょう」で、市民へのメッセージを発信しました（2025/06/25）

防災学術連携体幹事会は、地球環境の変化により顕著な天候が現れやすくなっているため、今後、夏から秋にかけての気象災害への備えを呼びかけるために、市民向けメッセージを発表し、４名の専門家が今年の状況を解説しました。 https://janet-dr.com/070_seimei/071_seimei250625.html

５）防災学術連携体シンポジウム「防災庁への期待 災害応急対応力をどう強化するか」を開催しました（2025/04/30）

日本では気象災害が頻発化、激甚化するとともに、首都直下地震、南海トラフ巨大地震などの発生が危惧されております。政府では、防災立国を目指して「防災庁」を令和８年度中に設置する方向です。この機会に、防災庁にとって重要なことは何か、特に発災時の応急対応力強化のために準備しておくべきことは何か、学術界からどのような貢献ができるかについて、防災に関わる 63 学協会の集まりである防災学術連携体で分野を超えて考える必要があります。本シンポジウムでは、５つのセッションで 26 の発表（27 学協会）を通して、学協会の枠を超えた議論を深めていきました。

https://janet-dr.com/060_event/20250430.html 参加者：Zoom Webinar：635 名、YouTube 視聴：2557 回（アクセス回数）

６） 防災学術連携体シンポジウム「阪神・淡路大震災３０年、社会と科学の新たな関係」を開催しました（2025/01/07）

阪神・淡路大災害は、当時およびその後の日本の社会と学術界に非常に大きな影響を与えました。2025 年はこの大震災から 30 年目にあたります。これを機に、当時何が起こったのか、何が課題だったのか、その後に法律・制度や市民の意識はどう変わったのか、防災・減災の科学技術・学術はどのように変貌を遂げたかを振り返り、今、社会と科学の新たな関係を築くためには何が課題なのかを改めて議論しました。シンポジウムは、基調講演、３つの分野別セッションと、学協会発表のセッションで構成し、多様な分野の研究者の発表を通じ、学協会の枠を超え議論しました。

https://janet-dr.com/060_event/20250107.html　　参加者：Zoom Webinar：495 名、YouTube 視聴：3350 回（アクセス回数）

７） 防災推進国民大会２０２４セッション・日本学術会議公開シンポジウム・第１９回防災学術連携シンポジウム「土地を知り、土砂災害・地盤災害に備える」を開催しました（2024/10/19）

地球温暖化の進行につれ、気象災害と地震災害が複合的に生じるリスクが高まっています。土砂災害や宅地災害等の地盤災害はこのような複合的要因により発生し、我々の命や生活に大きな影響を及ぼします。この災害を防ぐためには、土地の成り立ちや災害のリスクを人々がよく理解し、適切な対応をとることが重要です。本セッションでは、関連する分野の専門家をパネリストに迎え、一般の方にも分かりやすく防災につながるお話しをいただきました。

https://janet-dr.com/060_event/20241019.html　　参加者：Zoom Webinar：467 名、YouTube 視聴：534 回（アクセス回数）

８） 速報会「2024 年夏(秋)の気象災害・要因と対策」を開催しました（2024/09/23）

今年の夏(秋)を振り返り、①気象の状況と要因、②猛暑による熱中症などの状況と対策、③台風・豪雨による災害の状況と対策について、2024 年夏(秋)の気象災害に関する速報会を開催いたします。学術的に正しい情報を得ると共に、今後の対策について分野を超えて意見交換を行いました。

https://janet-dr.com/050_saigaiji/2024/240923_sokuhou.html　　Zoom Webinar：301 名、YouTube 視聴：611 回（アクセス回数）

９） 一般社団法人防災学術連携体（2025 年度）総会を開催しました（2025/07/30）

2025 年 7 月にオンラインで総会を開催し、議案の審議と事業に関する報告等を行いました。2024 年度～2025 年度の主担当学会等、代表幹事、副代表幹事は以下の通りです。

主担当学会　地盤工学会、副担当学会　土木学会

代表幹事：渦岡良介（地盤工学会）、米田雅子（学識会員）

副代表幹事：池内幸司（土木学会）、目黒公郎（学識会員）

１０）　WEB 研究会とアーカイブス（継続と蓄積）

会員学協会の防災連携委員と学識会員を対象に、テーマを決めた WEB 研究会を継続的に開催し学会間の情報交流と相互理解を進めています。最先端の分かりやすい話題があり講演動画をホームページ上に載せて一般公開しております、是非ご視聴下さい。

https://janet-dr.com/071_webSG/071_webSG.html

YouTube 再生リスト https://youtube.com/playlist?list=PLlC1hpXv6lEl343g93CMRA7bZszDfp8lF&si=0qU3-FN9zazIgomg

１１）　会員、特別会員、学識会員の紹介

防災学術連携体の活動は６０の会員（学会）、３つの特別会員（協会）および３０名の学識会員によって進められています。

https://janet-dr.com/010_about/015_about/issha/02_now_seikaiin.pdf

https://janet-dr.com/010_about/015_about/issha/04_now_tokubetsukaiin.pdf

https://janet-dr.com/010_about/015_about/issha/03_now_gakushikikaiin.pdf

---

防災学術連携体　代表幹事　渦岡良介（京都大学教授、地盤工学会会長）
代表幹事　米田雅子（宇都宮大学理事、前・日本学術会議会員）
幹事　永野正行（東京理科大学教授、日本学術会議連携会員）

防災学術連携体事務局　website@janet-dr.com
担当：麓　絵理子（フモト エリコ）、小野口弘美（オノグチ ヒロミ）
・ニュースレターの配信依頼、配信解除もここにご連絡下さい

ニュースレターはバックナンバーも含め、以下からもご覧いただけます。 https://janet-dr.com/000_home/001_maga.html